

## 平成30年第14回教育委員会定例会

開会年月日 平成30年7月19日(木)  
場 所 教育委員会室

出席者 教育委員会 教育長 河 口 浩  
同 委 員 高 柳 誠  
同 委 員 坂 口 節 子  
同 委 員 新 井 良 保  
同 委 員 伊 神 泉

## 議 題

## 1 議案

- (1) 議案第27号 特別支援学級教科用図書の採択について

## 2 陳情

- (1) 平成19年陳情第4号 「八の釜の湧き水」と憩いの森の消失に関する陳情について  
〔継続審議〕
- (2) 平成23年陳情第4号 災害時と放射能対策に関する陳情書〔継続審議〕
- (3) 平成23年陳情第19号 都市計画道路に伴い大泉第二中学校が直面している問題に関する  
陳情書〔継続審議〕
- (4) 平成23年陳情第20号 子ども達を放射能汚染、特に内部被曝から守るための陳情書  
〔継続審議〕
- (5) 平成25年陳情第8号 「大泉第二中学校を分断する道路計画(素案)の撤回・見直しを求  
める」陳情書〔継続審議〕
- (6) 平成25年陳情第9号 都市計画道路補助135号線の整備計画(素案)の抜本的見直しを  
求める陳情〔継続審議〕
- (7) 平成26年陳情第1号 都市計画道路補助第135号線整備計画(素案)の撤回を求める陳  
情〔継続審議〕
- (8) 平成26年陳情第2号 特別支援学級での肢体不自由児への対応を求めることについて  
〔継続審議〕
- (9) 平成27年陳情第6号 情緒障害等通級指導学級での指導の存続と情緒障害児教育の充実  
・発展を求める陳情〔継続審議〕
- (10) 平成27年陳情第9号 区立小中学校への「学校司書」配置を求める陳情書〔継続審議〕
- (11) 平成28年陳情第2号 区立中学校における職場体験対象に関する陳情〔継続審議〕
- (12) 平成28年陳情第3号 就学援助の入学準備金3月支給など、制度拡充に関する陳情  
〔継続審議〕
- (13) 平成29年陳情第6号 練馬区立小中学校教科書採択制度の改善を求める陳情〔継続審議〕
- (14) 平成30年陳情第1号 教科書採択にあたって教職員の意見を尊重し、採択に反映させるこ

とを求める陳情書〔継続審議〕

- (15) 平成30年陳情第2号 中学校「特別の教科 道徳」の教科書採択に関する陳情〔継続審議〕  
(16) 平成30年陳情第3号 中学校「特別の教科 道徳」の教科書採択に関する陳情〔継続審議〕

3 答申

- (1) 小学校教科用図書の調査研究について  
(2) 中学校教科用図書の調査研究について  
(3) 小学校特別支援学級調査委員会および中学校特別支援学級調査委員会からの教科用図書に係る答申について

4 協議

- (1) 光が丘第四中学校の適正配置について〔継続審議〕  
(2) 旭丘・小竹地区における新たな小中一貫教育校の設置について〔継続審議〕  
(3) 平成30年度教育に関する事務の管理等に係る点検・評価について〔継続審議〕

5 報告

- (1) 教育長報告  
① 平成30年度臨海学校および林間学校の実施について  
② 練馬区放課後児童等の広場（民間学童保育）運営事業者の募集について  
③ 区内三警察署との情報共有等に関する協定の締結式について  
④ 教科書展示会の実施結果について  
⑤ その他  
i 練馬区教育委員会後援名義等使用承認事業について  
ii その他

開 会 午前 10時00分  
閉 会 午前 11時25分

会議に出席した者の職・氏名

教育振興部長	堀 和 夫
こども家庭部長	小 暮 文 夫
教育振興部参事教育総務課長事務取扱	櫻 井 和 之
教育振興部教育施策課長	吹 野 浩 一
同 学務課長	清 水 輝 一
同 学校施設課長	竹 内 康 雄
同 保健給食課長	小 林 敏 行
同 教育指導課長	芝 田 智 昭
同 副参事（教育政策特命担当）	齋 藤 健 一
同 学校教育支援センター所長	清 水 優 子

同	光が丘図書館長	桑	原	修
	こども家庭部子育て支援課長	鳥	井	一 弥
同	保育課長	三	浦	康 彰
同	保育計画調整課長	大	窪	達 也
同	青少年課長	加	藤	信 良
同	練馬子ども家庭支援センター所長	宮	原	恵 子

会議に欠席した者の職・氏名

こども家庭部こども施策企画課長	太 田 喜 子
-----------------	---------

教育長

ただいまから平成30年第14回教育委員会定例会を開催する。

こども家庭部長

本日、こども施策企画課長が欠席させていただくことをご報告させていただく。  
よろしく願います。

教育長

了解した。それでは、案件に沿って進めさせていただく。本日の案件は、議案1件、  
陳情16件、答申3件、協議3件、教育長報告5件である。

初めに、会議の進行等について確認させていただく。

答申の(1)小学校教科用図書の調査研究について、(2)中学校教科用図書の調査研  
究について、(3)小学校特別支援学級調査委員会および中学校特別支援学級調査委員会  
からの教科用図書に係る答申については、練馬区立学校教科用図書採択要綱の規定に基  
づき非公開で行いたいと思うが、よろしいか。

委員一同

はい。

教育長

それでは、答申については非公開とし、案件の最初に行わせていただく。

なお、議案第27号の特別支援学級教科用図書の採択に関する審議については、答申  
の終了後に、会議を公開して行いたいと思う。よろしく願います。

- (1) 小学校教科用図書の調査研究について
- (2) 中学校教科用図書の調査研究について
- (3) 小学校特別支援学級調査委員会および中学校特別支援学級調査委員会からの教科用図書に  
係る答申について

—答申の(1)から(3)までは、非公開で審議—

(1) 議案第27号 特別支援学級教科用図書の採択について

教育長

ここからは会議を公開で行う。本日は傍聴の方が3名いらっしゃる。

それでは、議案第27号の審議を行う。

先ほど答申があった特別支援学級教科用図書の採択について、各委員からのご意見をお聞きする。いかがか。

高柳委員

小学校および中学校の特別支援学級教科用図書に関する答申を聞くことで、子供たちが効果的に学ぶためのポイントなどについて理解することができた、いくつかの教科書を点検させていただき、それぞれ児童・生徒に役立つ教科書だと感じた。私は、報告書のとおり採択してよいと考えている。

教育長

ほかにいかがか。

坂口委員

特別支援学級の子供たちの生活を尊重しながら、そこから自立していくという視点も、しっかり書かれている。私も賛成である。

新井委員

CD付きで聴覚の刺激に訴えるような本など、特別支援学級の子供たちの発達段階に合わせ、様々なニーズに応じられるような教科書が選ばれており、非常に嬉しく思った。

私もお報告いただいたとおりの採択でよいと思う。

伊神委員

新規の教科書として、耳や目から刺激が得られるようなものなど、今までと違う形の教科書も選ばれており、興味深く読ませていただいた。私も賛成である。

教育長

私も先ほどの答申を踏まえて、いくつか点検をさせていただいたが、報告書のとおり  
の採択でよいと思う。現場の先生方には、ぜひ上手に活用していただきたい。

それでは、まとめたいと思う。議案第27号については、承認でよろしいか。

委員一同

はい。

教育長

それでは、議案第27号は承認とする。

教育長

ここで、あらためてお諮りする。本日、教科書協議会より答申を受けた小学校教科用図書および中学校用「特別の教科 道徳」の教科用図書については、次回、8月3日に予定されている第15回定例会で採択を行いたいと思うが、よろしいか。

委員一同

はい。

教育長

それでは、そのようにさせていただく。各委員においては、それまでの間に引き続き調査研究を行っていただくようお願いする。

- (1) 平成19年陳情第4号 「八の釜の湧き水」と憩いの森の消失に関する陳情について  
〔継続審議〕
- (2) 平成23年陳情第4号 災害時と放射能対策に関する陳情書〔継続審議〕
- (3) 平成23年陳情第19号 都市計画道路に伴い大泉第二中学校が直面している問題に関する陳情書〔継続審議〕
- (4) 平成23年陳情第20号 子ども達を放射能汚染、特に内部被曝から守るための陳情書  
〔継続審議〕
- (5) 平成25年陳情第8号 「大泉第二中学校を分断する道路計画（素案）の撤回・見直しを求める」陳情書〔継続審議〕
- (6) 平成25年陳情第9号 都市計画道路補助135号線の整備計画（素案）の抜本的見直しを求める陳情〔継続審議〕
- (7) 平成26年陳情第1号 都市計画道路補助第135号線整備計画（素案）の撤回を求める陳情〔継続審議〕
- (8) 平成26年陳情第2号 特別支援学級での肢体不自由児への対応を求めることについて  
〔継続審議〕
- (9) 平成27年陳情第6号 情緒障害等通級指導学級での指導の存続と情緒障害児教育の充実・発展を求める陳情〔継続審議〕
- (10) 平成27年陳情第9号 区立小中学校への「学校司書」配置を求める陳情書〔継続審議〕
- (11) 平成28年陳情第2号 区立中学校における職場体験対象に関する陳情〔継続審議〕
- (12) 平成28年陳情第3号 就学援助の入学準備金3月支給など、制度拡充に関する陳情  
〔継続審議〕
- (13) 平成29年陳情第6号 練馬区立小中学校教科書採択制度の改善を求める陳情〔継続審議〕
- (14) 平成30年陳情第1号 教科書採択にあたって教職員の意見を尊重し、採択に反映させることを求める陳情書〔継続審議〕
- (15) 平成30年陳情第2号 中学校「特別の教科 道徳」の教科書採択に関する陳情〔継続審議〕
- (16) 平成30年陳情第2号 中学校「特別の教科 道徳」の教科書採択に関する陳情〔継続審議〕

教育長

次に、陳情案件である。

継続審議中の陳情16件については、事務局より新たに報告する事項や大きな状況の変化はないと聞いている。したがって、本日は全て継続としたいと思うが、よろしいか。

委員一同

はい。

教育長

それでは、そのようにさせていただきます。

- (1) 光が丘第四中学校の適正配置について〔継続審議〕
- (2) 旭丘・小竹地区における新たな小中一貫教育校の設置について〔継続審議〕
- (3) 平成30年度教育に関する事務の管理等に係る点検・評価について〔継続審議〕

教育長

次に、協議案件である。こちらについても、本日のところは継続とさせていただきたいが、よろしいか。

委員一同

はい。

教育長

それでは、そのようにさせていただきます。

- (1) 教育長報告
  - ① 平成30年度臨海学校および林間学校の実施について
  - ② 練馬区放課後児童等の広場（民間学童保育）運営事業者の募集について
  - ③ 区内三警察署との情報共有等に関する協定の締結式について
  - ④ 教科書展示会の実施結果について
  - ⑤ その他
    - i 練馬区教育委員会後援名義等使用承認事業について
    - ii その他

教育長

次に、教育長報告である。本日は5件ご報告する。  
まず、報告の1番について説明をお願いします。

保健給食課長

資料に基づき説明

教育長

毎年恒例の臨海学校と林間学校の日程に関する報告である。よろしいか。

委員一同

はい。

教育長

それでは、報告の2番について説明をお願いします。

子育て支援課長

資料に基づき説明

教育長

民間学童保育の運営事業者募集についての報告であった。  
現在、施設はいくつあるのだろうか。

子育て支援課長

10施設である。定員としては300名を超えている。

教育長

委員の皆様より何かご意見はあるか。よろしいか。

委員一同

はい。

教育長

それでは、報告の3番について説明をお願いします。

練馬子ども家庭支援センター所長

資料に基づき説明

教育長

児童虐待防止のため、警察署とは日常的に情報共有などで連携しているが、きちんと文書の形にし、協定書を締結したということである。  
何かご意見、ご質問はあるか。

坂口委員

最近、他自治体において不幸な事件があったことを思えば、警察署と子ども家庭支援センターの連携が、あらためて文書化されたことは本当に喜ばしいことである。

協定締結団体の項目に「練馬区」と記載されているが、これは各学校も含むと考えてよいのだろうか。

練馬子ども家庭支援センター所長

この協定とは別になるが、平成16年に警察署と学校との相互連絡制度に関する協定を交わしており、学校と警察署は子供の安全面で既に連携している状態にある。

教育長

練馬区が代表して協定を結んでいるということである。練馬区が管理している施設については、すべからく情報共有していこうという趣旨になる。窓口は、子ども家庭支援センターだが、当然、学校も含めて情報を共有していく。練馬区全体として、児童虐待の問題についての協定を三警察と締結したとご理解いただきたい。

ほかにかがが。

高柳委員

関係団体間で漏れがないように、情報を共有していかなければならないと思う。子供たちを取り巻く行政機関、学校、警察などが心を合わせ、不幸な子供が出ないように連携していく必要がある。ぜひよろしくお願ひしたい。

教育長

ほかにかがが。よろしいか。

それでは、報告の4番をお願いします。

学校教育支援センター所長

資料に基づき説明

教育長

教科書展示会の実施報告である。何かご意見、ご質問はあるか。

新井委員

アンケートに目を通させていただいたが、図書館の展示期間をもう少し長くできないかという意見が何件あった。また、図書館でも検定本の閲覧ができるということ、分かりやすく表示してほしい、検定本をいつでも見られるように常設コーナーを設けてほしいという意見もあった。今後、どのように対応していくのか教えていただきたい。

学校教育支援センター所長

今年度より、新たに図書館3館において教科書展示会を実施した。図書館では様々な催し物があるので、運営に支障がない範囲で、展示期間について検討していきたいと考えている。また、周知については、ホームページや区報に掲載するとともに、各館入口にも表示した。もう少し見やすくなるように今後工夫していきたいと思う。



なお、図書館展示の常設化についてだが、既に関町図書館や光が丘図書館では教科書展示コーナーを設けている状況である。今後、一層の周知を図っていきたいと思う。

教育長

ほかにいかがか。よろしいか。

委員一同

はい。

教育長

それでは、その他の報告をお願いする。

教育総務課長

資料に基づき説明

教育長

定例の後援名義使用の承認である。よろしいか。

委員一同

はい。

教育長

本日の案件は終了となるが、委員の皆様から何かあるか。

坂口委員

最近、他自治体で熱中症による死亡事故があった。熱中症対策についてお聞きしたい。

教育指導課長

愛知県豊田市の事故を受け、その翌日には各校長、副校長に対し、熱中症の未然防止に関する注意喚起を行った。また、毎年のことだが、5月、6月の校長会、副校長会において、熱中症の未然防止を徹底するよう伝達している。

例年に比べ今年の暑さは異常である。各学校には夏休み中の水泳指導も含めて、適切な水分補給、休憩時間の設定等について改めて指示したところである。

教育長

ほかにいかがか。よろしいか。

委員一同

はい。

教育長

それでは、以上で第14回教育委員会定例会を終了する。